

第三問において、将来の希望をもつものが、経験年数の少ないものと十五年以上のものに多く、経験年数五年から十五年の間で少なくなるのが認められた。

五、主任保母と保母とのモラルの高さの比較

第一問、第四問、第五問において有意差が見られた。すなわち、主任保母の方が保母よりも、満足しているものが多く(第一問、今の仕事をこれから先も続けていきたいものが多く(第四問)、仕事に誇りを感じているものが多い(第五問)ようである。

今後の問題

一、今回の調査は、経済的・時間的・その他の制約により、きわめて限られた小調査に終ったが、今後は農漁村の幼稚園教諭、保育所保母を含めた調査をすすめていきたい。

二、今後、面接法やその他の方法も併用しつつ、保育者のモラルを阻害している要因が何であるかをさらに究明し、それらの原因を除去し、あるいは軽減する施策に役だてたい。

(紙数の関係上、「表」をすべてはぶいた) (大会抄録159—163頁)

幼稚園教師に関する研究

(教師の態度とその分析)

お茶の水女子大学 磯部景子
星野三和子

研究目的

昨年は幼稚園教師の保育態度を調査するために作成した二種の尺度について報告した。すなわち第一は教師が保育の実際

場面でどのような態度をとるかを見るために、数人の教師の一日中の行動を観察記録し、それをもとにして保育態度調査用紙を作成し、リッカート法によって項目分析を行なって尺度化したものである。他の一種はMTAIである。これはミネソタ教師適性評定尺度を翻案し、リッカート法によって項目分析をしておいたものである。保育態度調査用紙では教師の態度は統合的と支配的の二つの軸に分れる。統合的とは教師の意図と子どもの意図との両者が生かされるように指導する態度であり、支配的とは教師の意図のみが支配するような態度である。MTAIにおいては教師の態度を民主的な態度と権威的な態度との二つに分けて考えている。いずれも得点の高い方がより統合的または民主的であり、得点の低い方がより支配的または権威的である。本年度はこの二つの尺度を現職の幼稚園教師に適用し、その得点に影響を与える要因について考察しようとした。

被験者と研究方法 まえに述べた二つの調査用紙を幼稚園教諭の二つの夏期講習会で実施した。なおその際に、A年令、B経験年数、C教育年数、D園内における身分、E家庭における身分をたずねる項目を設けておいた。被験者数は保育態度調査用紙は合計三百九十名、MTAIは合計四百名で、いずれも無記名記入である。各条件について平均値と標準偏差を求め分散分析を行なって有意差検定をした。

結果 まずMTAIについて。

A年令 分散分析の結果は有意ではなかった。しかし傾向としては、二十歳から二十九歳のものが民主的であり年令が増すにしたがい権威的になる傾向がある。すなわち、教育に関する知識は年令が若いほど進歩的であり年令が増すにつれて保守的になる。ただし、二十歳以下のものはとくに得点が低くなっている。これは二十歳以

下の被験者は教育年数も少なく園内の身分も助手が多いことと関係があるかと思われる。

B 経験年数 分散分析の結果有意で、十年以上のものが有意に得点が小さくなっている。これは経験年数十年以上のものは年令も高くなることと関係があると思われる。その他においては差は見られない。

C 教育年数 分散分析の結果有意差はみられなかった。

D 園内における身分 有意差があり助手とクラスをもたない主任がクラス担任教師とクラスを持つ主任に比し、有意に得点が低くなっている。すなわち、前者は教育に対する考え方がより權威的で、後者はより民主的である。

E 家庭における身分 有意差はみられなかった。次に保育態度調査用紙について。

各条件とも分散分析の結果有意差はみられなかった。したがって、以下に述べることは傾向を指摘するにとどまる。

A 年令 実際場面での保育態度は年令が高いほど統合的である傾向がみられる。このことは前のMTAIの結果とは逆の傾向で、年令が高いものは考え方においては權威的・保守的であるが、実際の保育にあたっては統合的・民主的で、子どもの自由を認めている。また二十歳以下では得点が小さい傾向がある。これはやはりまた園内の身分や教育年数と関係があるかと思われる。

B 経験年数 ほとんど差はみられない。

C 教育年数 一年以下が低い傾向がある。

D 園内における身分 前のMTAIと同じ傾向がみられた。

MTAIの結果と合せて次の点を指摘する事ができる。

(1) クラスを担当しない主任は考え方の上でも実際の判断でも權威的

支配的になる傾向がある。

(2) クラスを持つ主任とクラス担任教師とは考え方の上でも実際の場面でもより民主的統合的で子ども中心である。

(3) 助手は考え方の上でも実際の判断でもより權威的、より支配的である。

E 家庭における身分 差はみられなかった。

以上を総合すると次の事がいえる。

教育に対する考え方の上で、最も民主的で進歩的なのは年令が二十歳台で経験年数十年以下のクラス担任教師であり、最も權威的で保守的なのは年令三十歳以上で経験年数十年以上、園内ではクラスを持たない主任である。保育の実際にあつた判断については、最も統合的で子ども中心なのは年令四十歳以上でクラス担任教師またはクラスをもっている主任である。最も支配的なのは二十歳以下の助手またはクラスを持たない主任である。(大会抄録163—167頁)

幼稚園教師に関する研究

(観察法による教師の態度の類型)

お茶の水女子大学 福 西 百 合

子どもと直接に関係ある保育場面における教師の姿を見るために、教師の保育態度を観察し行動の種類を分類すること、保育場面における教師と子どもの相互関係を検討すること、教師の態度の類型を作ることを目的として研究した。

方法 対象は環境の異なる四幼稚園から十人の教師を選んだ。五歳児クラス担任七人、四歳児クラス担任一人、三、四歳児クラス担